

2026年3月下旬オープン

ジャガー & アムールヒョウ展示場リニューアル 夜行性に特化した生息地への没入感演出

東武動物公園（東武レジャー企画株式会社、埼玉県宮代町、取締役社長：石附栄一）では、ジャガーとアムールヒョウの展示場が、野生での行動を自然に引き出す新施設として、2026年3月下旬にリニューアルオープンします。

観覧エリアは2階建てとなり、高さや面積を拡大し、木登りや獲物を狙うといった本来の野生行動を、より間近で観察できるようになります。さらに展示施設には冷暖房を完備し、動物たちが快適に過ごせることで、季節を問わず展示が可能となります。

ホワイトタイガーやライオン等の展示エリアであるキャットワールドは、今回のリニューアルにより、「夜を支配するネコたち - Ruler of the night -」をコンセプトに、夜行性ならではの動きを体感できる夜間特化エリアとして生まれ変わります。夜間には、それぞれの動物の生息地に合わせたカラーライティングを施し、通路にはスモーク演出を加えて動物の生息地への没入感を演出。野生下の自然な光景を再現した世界観に包まれ、来園者は緊張感あふれる特別な体験をお楽しみいただけます。



【ジャガー & アムールヒョウ展示場イメージ】



【キャットワールド 夜間スモーク演出イメージ】



【カラーライティングイメージ（左：ジャガー、中央：ホワイトタイガー、右：ライオン）】

【ジャガーについて】

体長1.2～1.8m、体重50～120kg、北米大陸南部や南米大陸に分布し、熱帯雨林や草原、沼地などで生活する。内側に点がある模様が特徴的なネコ科動物。泳ぎが得意で水辺での狩りを得意とする。

【アムールヒョウについて】

体長1～1.4m、体重40～70kgのネコ科動物。野生下ではシカやイノシシ、小型齧歯目を主に食べ、朝鮮半島、中国東北部、ロシア沿海地方に生息しているが、環境破壊や毛皮などのための密猟で激減している。